

◆企画名	秋学期キャンパスツアー2023
日程	2023年9月11日（月）10：00～12：00
場所	千里山キャンパス
参加者数	152名（ピア・サポータ1名、研修生11名、留学生140名）

目 的

秋学期から関西大学で学ぶ交換留学生を対象にキャンパスツアーを行うことで、関西大学への順応を促し、今後の充実した学生生活に繋げる支援を目的とする。さらに、KUブリッジの活動紹介も併せて行い、今後の開催を予定している企画イベントへの参加を呼び掛けることで、KUブリッジの活動の発展に寄与する。

内 容

8:30 運営メンバーは第2学舎A棟1階に集合。当日の動きについて最終確認を実施。
 9:30 第2学舎C304に集合（国際部と合流）。
 10:00 キャンパスツアー①開始。（各班所要時間60分）
 10:30 雨天のため、キャンパスツアーの途中で全グループが凜風館1階に集合し、残りのキャンパスツアーを口頭説明で実施。
 11:30 キャンパスツアー②開始。
 雨天のため、第2学舎C304教室にて口頭説明によるキャンパス紹介を実施。
 12:30 ピアエリアでフィードバック後、随時解散。

効 果

- ・いろいろな留学生と話すことができた。
- ・キャンパスツアー中にひとりになっている留学生に、メンバーが積極的に話しに行くことができた。
- ・英語が得意ではないメンバーも、わからないなりに留学生の質問に対応できた。
- ・途中で雨が降り始めたため、傘を差し合うことで留学生と距離が近くなり、たくさん話すことができた。
- ・メンバーの声掛けによって、留学生同士を繋げることができた。
- ・キャンパスツアー中に留学生同士で交流を深めていた。
- ・新メンバーがKUブリッジの活動内容を知ることができた。
- ・オリエンテーションで留学生に対してKUブリッジの活動内容を発表したことで、多くの留学生がKUブリッジのInstagramをフォローしてくれたので、良い宣伝になった。

改 善 点

- ・プレースメントテストを受ける場所を把握していなかったため、留学生に質問されても答えられなかったメンバーがいた。
 →留学生の当日の動きを事前に確認し、留学生の質問にメンバー全員が答えられるように情報を共有する。
- ・途中から雨が降った場合の動きを準備できていなかった。
 →KUブリッジのメンバーで考えられる例外のケースを洗い出し、それに対して準備をしておく。
- ・キャンパスツアーの配布資料の枚数が足りていなかった。
 →国際部の方々に事前に印刷してほしい配布資料の枚数を伝えておく。
- ・リハーサルを行わず、Zoomで経路や台本の確認を行ったため、新メンバーがキャンパスツアーの全体像をつかめていなかった。
 →リハーサルを行うことで気付ける課題は多いため、リハーサルを必ず行うようにする。
- ・グループの先頭で誘導している間、誘導で精一杯になり、あまり留学生と話せなかった。
 →留学生と話せる余裕を持てるよう、誘導する経路をしっかりと把握しておく。

- ・ キャンパスツアー中、KU ブリッジメンバーが不安気だったため、留学生にまで心配な気持ちにさせてしまった。
→ 留学生がキャンパスツアーを楽しめるように、堂々と明るく振る舞う。
- ・ 日本語対応グループと英語対応グループの分け方に苦戦した。
→ 先に日本語対応グループを集めてから、英語対応グループを集めるなどのシナリオと、使えそうな英語のフレーズを事前に準備しておく。また、スムーズにグループ分けできるように、日本語対応グループや英語対応グループと書かれた看板を用意する。

感想

今回のキャンパスツアーは初めて参加するメンバーがほとんどだったが、事前に打ち合わせをした通りに本番も動いてくれていた。しかし、今回のキャンパスツアーでは、途中で雨が降ってくる予想外のハプニングがあり、スムーズに対応できなかったことが悔しかった。いかに事前準備が大切かを考えさせられた。

